

2年生県内企業見学会

10月15日(火)に県内企業見学会があり、2年生はクラス単位で各企業に訪問し、見学させていただきました。

食品科学科2年生は、日頃から食品に携わる授業を受講していることから、長崎県のお土産として長く親しまれている「クルス」を製造されている「株式会社小浜食糧」と、家庭になくてはならない「醤油」や「味噌」を製造されている「長工醤油味噌協同組合大村工場」さんの2事業所を見学させていただきました。

株式会社小浜食糧では、機械化が進む工場を見学しながら、「クルス」の55年の歴史など学習しました。生徒からの質問に一つ一つ答えて下さった工場長のお話には、新しい味の販売に至るまでの秘められたエピソードや今後の新しい挑戦など、作り手の熱い想いが込められていました。どんなに機械化が進んでもやはり、人の熱い想いが機械を動かすのだと改めて感じました。

また、長工醤油味噌協同組合大村工場では、授業で学習した「醤油」の製造工程であったため、生徒の質問も尽きず長時間の見学となりました。実際に広いフロアにある大きな機械が人の数倍の速さで正確に作業を進める光景に驚きました。そして、そこには少人数で管理している従業員さんの姿があり、生徒は、一人ひとりに任された責任の大きさを実際に目にし、緊張感ある時間を過ごしました。

どちらの企業とも高校生活で今、必要なこととして「しっかりと毎日の活動に励み、本気で心動かすこと」をあげられていました。この見学会で、いろいろな体験が新しい発想や責任感を生むエネルギーになることを学びました。

今後、充実した高校生活を過ごせるように励みたいです。

